

第2案

小金井市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

〈就学児童 保護者用〉

～ ご協力をお願い ～

日頃より、市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本市では、子どもと子育て家庭を支援するため、平成27年度から平成31年度までの小金井市子ども・子育て支援事業計画である「のびゆくこどもプラン 小金井」を策定し、様々な子育て支援施策を実施しています。

この調査は、保護者の方に家庭環境などをお聞かせいただき、お子さんが健やかに成長できるまちとなるよう、更なる子どもと子育て家庭の支援の充実を推進する次期計画（平成32年度から平成36年度）を策定するために、住民基本台帳の中から小学生のお子さんを対象に無作為に1,500名抽出させていただいて実施するものとなります。また、本調査の結果については、平成31年4月を目途に市ホームページにて公表する予定です。

なお、ご回答いただいた調査内容は、市や国・都の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

ご多忙のことと存じますが、すべてのお子さんが健やかに成長できるまちにするためにも、ぜひ回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

小金井市長

西岡真一郎

～ ご記入にあたって ～

1. 特に注意書きがある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. この調査は、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、あてはまる番号に○をつける場合と言葉や数字を記入する場合があります。
○の数は質問によって異なりますのでご注意ください。
「その他」を選択した場合は、（ ）の中に具体的な内容をご記入ください。
4. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、質問文をお読みいただき、ご記入ください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて12月5日（水）までに郵便ポストへご投函ください。（切手不要）
6. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

■お問合せ先 小金井市子ども家庭部子育て支援課 電話：042-387-9836（直通）

宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

- | | | | | |
|--------|--------|--------|---------|----------|
| 1. 東町 | 2. 梶野町 | 3. 関野町 | 4. 緑町 | 5. 中町 |
| 6. 前原町 | 7. 本町 | 8. 桜町 | 9. 貫井北町 | 10. 貫井南町 |

問2 宛名のお子さん(以降お子さんと記載)の生年月を記入してください。(数字を記入)

平成 年 月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をお答えください。(数字を記入)

人

◎ 問3で2人以上と回答した方のみお答えください。

問4 お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合、末子の方の生年月を記入してください。(数字を記入)

平成 年 月生まれ

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問7 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | |
|------------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母 |
| 3. 主に父 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他 () | |

問8 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

◎ 問9～12は母親・父親それぞれについてお答えください。(ひとり親の方はご自身に関する設問のみお答えください)

問9 お子さんの保護者(以降保護者と記載)の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をお答えください。

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労 ※「パート・アルバイト等」：フルタイム以外の就労

(1) 母親 (1つに○)		(2) 父親 (1つに○)	
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	→問10	1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	→問10
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である		2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない		3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である		4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	→問13	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	→問13
6. これまで就労したことがない		6. これまで就労したことがない	

◎ 問9で「1.」「2.」「3.」「4.」(就労している)と回答した方のみお答えください。

問10 1週当たりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」についてお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンを、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(時刻は24時間表記で記入してください。例：午後7時⇒19時)

(1) 母親 (数字を記入。)			(2) 父親 (数字を記入。)				
1週あたり	<input type="text"/>	日	1週あたり	<input type="text"/>	日		
1日あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間	1日あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時

◎ 問9で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した方のみお答えください。

問11 フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親 (1つに○)		(2) 父親 (1つに○)	
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある		1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない		2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望		3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい		4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	

◎ 問9で「5.」「6.」（現在は就労していない）と回答した方のみお答えください。

問12 就労したいという希望はありますか。

(1) 母親（1つに○、□には数字を記入）	(2) 父親（1つに○、□には数字を記入）
<p>1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが □ 歳になったところに就労したい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい → 希望する就労形態</p> <p>ア. フルタイム</p> <p>イ. パートタイム1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間</p>	<p>1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）</p> <p>2. 1年より先、一番下の子どもが □ 歳になったところに就労したい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい → 希望する就労形態</p> <p>ア. フルタイム</p> <p>イ. パートタイム1週あたり □ 日 1日あたり □ 時間</p>

◎ 問13は全員お答えください。

問13 現在の年間の保護者の世帯収入についてお答えください。（1つに○）

1. 100万円未満	2. 100万円以上～200万円未満
3. 200万円以上～400万円未満	4. 400万円以上～600万円未満
5. 600万円以上～800万円未満	6. 800万円以上

子育て全般に関してお伺いします。

問14 下記(ア)～(ナ)のサービスや事業について、(A)知っているか、(B)利用したことがあるかお答えください。(1つに○) また、利用したことがある場合は、(C)満足したか、(D)今後も利用したいかお答えください。(1つに○)

サービスや事業	(A)		(B)		(C)		(D)	
	知っている		これまでに利用したことがある		満足したか		今後も利用したいか	
	1	2	1	2	1	2	1	2
(ア) 子ども家庭支援センターの各種相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(イ) 子どもショートステイ事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ウ) 就学相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(エ) 教育相談所の相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(オ) 児童館	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(カ) 図書館おはなし会	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(キ) 公民館の子ども体験講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ク) 市立公園(都立の小金井・武蔵野・野川公園は除く)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ケ) 市立清里山荘の自然体験教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(コ) 放課後子ども教室 ※1	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(サ) 子供会活動	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(シ) 学童保育所 ※2	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ス) わんぱく団活動	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(セ) 少年少女スポーツ団体	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ソ) 児童館の異世代交流事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(タ) トワイライトステイ事業 ※3	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(チ) 児童発達支援センター「きらり」の発達相談等	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ツ) 小金井宮地楽器ホール「親子のためのシリーズ」(子どものためのコンサート等)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(テ) はげの森美術館の展覧会やワークショップ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ト) 放課後等デイサービス ※4	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ナ) 小学校の校庭開放事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

※1「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、子供たちの活動拠点(居場所)を確保し、放課後や週末に学校の空き教室等で学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての子どもが利用できます。

※2「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用に当たっては、一定の利用料(世帯の所得に応じて月額0円から9,000円)がかかります。

※3「トワイライトステイ事業」…保護者が、仕事や通院等の理由で、夜間に子どもをみれなくなったとき、児童養護施設等で子どもを預かる事業です。現在、小金井市では実施しておりません。

※4「放課後等デイサービス」…放課後等の時間を利用し、生活能力向上のための療育訓練を実施することです。また、お子さんの自立を促進するため、放課後等の居場所づくりを提供します。利用に当たっては、一定の手続きが必要になります。

問15 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことのできる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場
2. 子どもが放課後などに集って、子ども同士で自主活動ができる場
3. 子どもが土日に活動ができたり遊べる場
4. 子ども自身が悩みを相談できる場
5. 子どもが自由に外遊びできる場
6. その他 ()

問16 お子さんは地域活動や、学校や習い事以外でのグループ活動などに参加されたことがありますか。(1つに○)

1. 参加したことがある →問17へ
2. 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている →問17へ
3. 参加したことがなく、今後も予定はない →問18へ

◎ 問16で「1. 参加したことがある」「2. 今後参加させたい」と回答した方のみお答えください。

問17 参加したことがある、もしくは参加させたい地域活動やグループ活動の種類はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. スポーツ活動
2. 文化・音楽活動
3. キャンプ等の野外活動
4. 清掃や高齢者訪問等の地域の社会福祉活動
5. ホームステイ等の国際交流活動
6. 子供会等青少年団体活動
7. その他 ()

問18 お子さんは、家族の誰かと一緒に食事をとっていますか。(1つに○)
朝食または夕食のどちらかでも一緒に食事をとっている場合は、1日と数えてください。

1. 毎日一緒に食べる
2. 週5～6日一緒に食べる
3. 週3～4日一緒に食べる
4. 週1～2日一緒に食べる
5. ほとんど一緒に食事を食べない

問19 お子さんは、毎日朝食をとっていますか。(1つに○)

1. 毎日食べる
2. 週5～6日食べる
3. 週3～4日食べる
4. 週1～2日食べる
5. 食べない

問20 子育てに日常的に関わっている方にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(1つに○)

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. わからない
5. その他 ()

問21 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの病気に関すること
2. 子どもの発達状況、からだ、ことば等に関すること
3. 事故や犯罪に関すること
4. 子どもの友達づきあい(いじめ等を含む)に関すること
5. 子どもの非行に関すること
6. 育児・しつけの方法がよく分からないこと
7. 子どもの障がいに関すること
8. 子どもとの時間が十分にとれないこと
9. 子どもを叱りすぎているような気がする
10. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
11. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
12. 保育・教育に係る費用負担が大きいこと
13. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込み方法がわからないこと
14. 子どもの学習・習い事に関すること
15. 話し相手や相談相手がいないこと
16. その他 ()

問22 お子さんの中学校進学に関する不安はありますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ある →問23へ | 2. ない →問24へ |
|-------------|-------------|

◎ 問22で「1. ある」と回答した方のみお答えください。

問23 進学における金銭面での不安はありますか(1つに○)

- | | | |
|----------|---------|--------------|
| 1. 大いにある | 2. ややある | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりない | 5. ない | |

問24 以下の(ア)～(ウ)について過去1年間に経験はありましたか(それぞれ、1つに○)

	1	2	3	4
(ア) お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えなかった経験	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった
(イ) お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えなかった経験	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった
(ウ) お金が足りなくて、家賃や水道光熱費等を滞納した経験	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった

問25 以下の(ア)～(キ)について、あなたの家庭では、お子さんに行っていますか。(それぞれ、1つに○)

	1	2	3	4
(ア) 毎月お小遣いを渡す	している	したくない(方針ではない)	経済的にできない	その他の理由でしていない
(イ) 毎年新しい洋服・靴を買う	している	したくない(方針ではない)	経済的にできない	その他の理由でしていない
(ウ) 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	している	したくない(方針ではない)	経済的にできない	その他の理由でしていない
(エ) 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	している	したくない(方針ではない)	経済的にできない	その他の理由でしていない
(オ) 誕生日にプレゼントをあげる等の祝い事をする	している	したくない(方針ではない)	経済的にできない	その他の理由でしていない
(カ) 1年に1回くらい1泊以上の家族旅行に行く	している	したくない(方針ではない)	経済的にできない	その他の理由でしていない
(キ) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	している	したくない(方針ではない)	経済的にできない	その他の理由でしていない

問26 子育て(教育を含む)をする上で、相談できる人や場所はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子ども家庭支援センター
5. 保健センター	6. 児童発達支援センター「きらり」※
7. 学校の先生	8. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー
9. 児童館	10. 民生委員・児童委員
11. かかりつけの医師	12. 市の子育て関連担当窓口
13. その他()	14. いない・ない

※児童発達支援センター「きらり」・・・子どものからだ、ことば、発達等に関する相談や療育を行う施設です。

問27 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、市役所など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの一時預かりのことについてうかがいます。

問28 お子さんについて、この1年間で私用（買い物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（1つに○）また、あった場合、その理由と（あてはまる番号すべてに○）、日数（おおよそ）についてもお答えください（数字を記入）

1. あった	2. なかった
ア. 私用（買い物、習い事等）、リフレッシュ目的 <input type="text"/> 日 イ. 冠婚葬祭、子どもや親の病気 <input type="text"/> 日 ウ. 就労 <input type="text"/> 日	

問29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先がみつからなかった場合も含みます）。（1つに○）また、あった場合、この1年間の対処方法と（あてはまる番号すべてに○）、日数（おおよそ）についてもお答えください

1. あった	2. なかった
ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった <input type="text"/> 日 イ. 保育サービス* を利用した <input type="text"/> 日 <small>※ショートステイ事業、障がいのある子どもの短期入所施設など</small> ウ. 仕方なく子どもを同行させた <input type="text"/> 日 エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた <input type="text"/> 日 オ. その他（ <input type="text"/> ） <input type="text"/> 日	

ファミリー・サポート・センターの利用についてうかがいます。

問30 ファミリー・サポート・センター*を利用していますか、または、過去に利用したことがありますか。（1つに○）
 ※登録はしたが、利用したことがない場合は「2. 利用していない」を選んでください。

1. 利用している・利用したことがある	→問33へ
2. 利用していない	→問31へ

*ファミリー・サポート・センター

- ・・・子育ての手助けをしてほしい方（依頼会員）とそのお手伝いをしたい方（協力会員）の会員組織で、地域の中で相互に助け合いながら子育てをする、有償のボランティア活動です。利用に当たっては、1時間当たり700円～900円がかかります。

◎ 問31、問32は問30で「2. 利用していない」と回答した方のみお答えください。

問31 ファミリー・サポート・センターを利用していない理由は何ですか。(1つに○)

1. 必要がない
2. 利用したいサービスがない
3. 利用したいが登録手続きが面倒である
4. 利用したいが経済的な理由でサービスを利用できない
5. 利用したいが時間帯が合わないのでサービスを利用できない
6. ファミリー・サポート・センターのことを知らない
7. その他 ()

問32 今は利用していないが、できれば利用したい場合、日数(おおよそ)と1回あたりの時間についてお答えください(数字を記入)

月に	<input type="text"/>	日くらい	1回あたり	<input type="text"/>	時間程度
----	----------------------	------	-------	----------------------	------

お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問33 お子さんについて、現在、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)また、それぞれの週あたり日数をお答えください。(数字を記入。「児童館」「学童保育所」の場合には、利用時間を記入。「放課後子ども教室」「学童保育所」については、土曜日利用の有無をお答えください。)

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時まで ひと月あたり <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室※1	内、土曜日の利用 <input type="text"/> ありなし
6. 学童保育所※2	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時まで 内、土曜日の利用 <input type="text"/> ありなし
7. ファミリー・サポート・センター	ひと月あたり <input type="text"/> 日くらい
8. 公園	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他 ()	週 <input type="text"/> 日くらい

※1「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、子供たちの活動拠点(居場所)を確保し、放課後や週末に学校の空き教室等で学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての子どもが利用できます。

※2「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用に当たっては、一定の利用料(世帯の所得に応じて月額0円から9,000円)がかかります。

◎ 問34、問35は、学童保育所を利用されていない方のみお答えください。

問34 利用していない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、学童保育所を知らなかったから
3. 就労しているが、近くに学童保育所がないから
4. 就労しているが、学童保育所に空きがないから
5. 就労しているが、学童保育所の開所時間が短いから
6. 就労しているが、利用料がかかるから
7. 就労しているが、学童保育所の利用基準に届いていないから(保護者が週4日以上就労必要)
8. 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
9. 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけで大丈夫だと思うから
10. 就労しているが、他の施設に預けているから
11. 子どもが学童保育所利用対象学年ではないから
12. その他()

問35 お子さんについて、今後、学童保育所を利用したいとお考えですか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 今後利用したい | 2. 今後も利用しない |
|------------|-------------|

◎ 問36、問37は、放課後子ども教室を利用していない方のみお答えください。

問36 利用していない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 放課後子ども教室を知らなかったから
2. 他に遊び場等が十分にあるから
3. 回数が少ないから
4. 放課後の習い事をしているから
5. 子どもが行きたがらないから
6. 学童保育所等を利用しているから
7. その他()

問37 お子さんについて、今後、放課後子ども教室を利用したいとお考えですか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 今後利用したい | 2. 今後も利用しない |
|------------|-------------|

問38 お子さんについて、今後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）また、それぞれの週当たり日数をお答えください。（数字を記入。「児童館」「学童保育所」の場合には、利用時間を記入。）

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時か <input type="text"/> 時まで
5. 放課後子ども教室※1	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育所※2	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 公園	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（ <input type="text"/> ）	週 <input type="text"/> 日くらい

※1「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、子供たちの活動拠点（居場所）を確保し、放課後や週末に学校の空き教室等で学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての子どもが利用できます。

※2「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用に当たっては、一定の利用料（世帯の所得に応じて月額0円から9,000円）がかかります。

問39 お子さんについて、日曜日・祝日に、「学童保育所」または「放課後子ども教室」の利用希望はありますか。（1つに○）また、利用したい場合は時間帯をお答えください。

(1) 学童保育所	(2) 放課後子ども教室
1. 利用したい → 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで)	1. 利用したい → 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで)
2. 利用しない	2. 利用しない

問40 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に「学童保育所」または「放課後子ども教室」の利用希望はありますか。（1つに○）また、利用したい場合は時間帯をお答えください。

(1) 学童保育所	(2) 放課後子ども教室
1. 利用したい → 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで)	1. 利用したい → 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで)
2. 利用しない	2. 利用しない

児童虐待に関することについてうかがいます。

問41 児童虐待に関する下記の設問についてお答えください。

(1) 「児童虐待の防止等に関する法律」(児童虐待防止法)を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------|
| 1. 内容もよく知っている | 2. 知っている |
| 3. 言葉は聞いたことがある | 4. 知らない |

(2) 児童虐待を発見した場合の通報先を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. はい | 2. いいえ |
| → 通報先と考える機関すべてに○をつけてください。 | |
| ア. 児童相談所 | イ. 子ども家庭支援センター |
| ウ. 警察 | エ. その他() |

小金井市子どもの権利に関する条例についてうかがいます。

問42 「小金井市子どもの権利に関する条例」※を知っていますか。(1つに○)

- | | | | |
|----------------|-------|----------|-------|
| 1. 内容もよく知っている | →問43へ | 2. 知っている | →問43へ |
| 3. 言葉は聞いたことがある | →問44へ | 4. 知らない | →問44へ |

※「小金井市子どもの権利に関する条例」

…市では、子どもの権利を保障し、子どもの健やかな成長を願って、「安心して生きる権利」「自分らしく生きる権利」「ゆたかに育つ権利」「意見を表明する権利」「支援を受ける権利」などを家庭・育ち学ぶ施設・地域で保障することを求めた「小金井市子どもの権利に関する条例」を制定しています。

◎ 問42で「1. 内容もよく知っている」「2. 知っている」と回答した方のみお答えください。

問43 「小金井市子どもの権利に関する条例」を最初にどこで知りましたか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 学校で | 2. 家族から |
| 3. 友人・知人から | 4. 市報や市のホームページ等から |
| 5. どこで聞いたのか忘れて知っている | 6. その他() |

問44 ふだんの生活の中で「守られていない」、「満たされていない」子どもの権利は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 自分の意見をきちんと言えること |
| 2. 安心できる場所で休む時間を持てること |
| 3. 自由に遊ぶこと |
| 4. 暴力や言葉や態度で傷つけられないこと |
| 5. 男の子、女の子で差別されないこと |
| 6. 出身国や肌の色で差別されないこと |
| 7. 学校で分かりやすく教えてもらうこと |
| 8. 自由にグループをつくり、集まれること |
| 9. 自分のやりたいこと(スポーツ・音楽・ファッション・趣味など)に取り組めること |
| 10. 子どもの出した意見がきちんと尊重されること |
| 11. 家の事情を心配せずに、行きたい高校・大学等へ進学できること |
| 12. 障がいのある子どもが差別されないこと |
| 13. 家族と一緒に仲良く暮らすこと |
| 14. その他() |

小金井市の子育て環境や子育て支援施策全般についてうかがいます。

問45 小金井市の子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。(1つに○)

1. 満足	2. やや満足
3. どちらともいえない	4. やや不満
5. 不満	

問46 小金井市で実施している子育て支援策について、どこから情報収集していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市報こがねい	2. 市ホームページ
3. 市の冊子(「小金井市みんなで子育て応援ブック「のびのびこがねいっ子」」等)	4. 市役所窓口担当
5. 保育園・幼稚園・学校等からの連絡	6. インターネット(市ホームページを除く)
7. SNS (facebook、LINE 等)	8. 知人友人
9. その他()	

問47 下記(ア)～(ケ)の小金井市の施策について、(A)知っているか(B)利用したことがあるかお答えください。(1つに○) また、利用したことがない場合は(C)今後利用したいかお答えください。(1つに○)

サービスや事業	対象者	(A) 知っている		(B) これまでに 利用した ことがある		(C) 今後利用 したいか	
		1	2	1	2	1	2
		(ア) 就学援助制度	所得制限等あり	はい	いいえ	はい	いいえ
(イ) 義務教育就学児医療費助成	所得制限等あり	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ウ) 児童育成手当	ひとり親世帯等	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(エ) 児童扶養手当	ひとり親世帯等	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(オ) 母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金	ひとり親世帯	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(カ) 母子・父子自立支援プログラム策定事業	ひとり親世帯	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(キ) 母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金	ひとり親世帯	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ク) ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支給給付金	ひとり親世帯	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(ケ) 母子及び父子福祉資金貸付事業	ひとり親世帯	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

問48 子ども・子育て支援に関して小金井市や地域で充実してほしいことはありますか。(3つまでに○)

1. 子どもの権利を尊重する社会環境づくりを進める
2. 子どもの社会参加を推進し、意見の表明など子どもの自己実現を応援する
3. 子どもへの虐待や犯罪を防止する
4. 自立を育む体験活動を応援する
5. 子どもの居場所と交流の場を充実する
6. 経済的負担を軽減する
7. 母子保健事業を充実する
8. 子育てや子育てに関する相談、情報提供、学習機会を充実させ、支援を強める
9. 子育てしやすい職場環境を目指して、情報提供と支援に取り組む
10. ひとり親家庭を支援する
11. 障がいや特別な配慮が必要な子どもと家庭を支援する
12. 外国籍の子どもと家庭を支援する
13. 家庭での子育て、子育てが困難な場合にきめ細やかな支援をする
14. 子どもが安心して学べる環境をつくる
15. 子どもが地域の一員となるための学習と交流の場をつくる
16. 子育て、子育てしやすい生活環境等を整備する
17. 地域の緑と環境を守る
18. 地域の子育てネットワークを整備する
19. 男女がともに子育てと社会参加できる環境をつくり、ワーク・ライフ・バランスを目指す
20. 地域の公共施設の活用を進める
21. その他 ()

質問は以上です。最後に、子育て環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、自由に記載してください。

ご協力いただきありがとうございました。